

feature - 唐津に暮らすひと -

ときどき かごや てるこさん



竹やツルなどの植物で編まれたかごやざる。雑貨や食器を入れたり、お菓子や果物などの食材をまとめたりと家中のあらゆる場面で活躍してくれます。使うほどに変化する天然素材の優しい風合いはインテリアとしても人気の収納アイテムです。

今回は、そんなかごやざるを中心に天然素材の暮らしの道具や工芸品に注目し、唐津で

かごやを営まれている”ときどき かごや”のてるこさんにお話を聞きました。

まず、かごやを始めたくっかけを聞くと、「人生100年時代と言われる時代で、前半の50年は子育てと、生活のための仕事をしてきて、これからの後半は自分の好きなことをして生きていきたい。」と語ってくれたてるこさん。



始めるにあたり、やはり不安もあり、商工会が開催するセミナーなどで様々なアドバイスを受けたが、最終的に決心した時のことを、私たちに話してくださいました。元々、かごなどの古い物を好きだったてるこさん。そこで信頼する大分県のかご作家の方に「かごを取り扱うお店を唐津で始めたいが不安です。」と相談したという。すると作家さんは、「かごを好きなひとはいくら遠くに店があっても来てくれるよ。」と。この言葉が、てるこさんの背中を力強く後押ししてくれたという。実際、かごやを始めてもうすぐ1年。今では、遠方から足を運んでくれる方もいるという。

そして、かごやは、商売と言うより趣味のひとつと話されるも、仕入れは、近県にとどまらず東北などの遠方にも足を運び、実際目で見て触れて決めるという拘りっぷり。

今回のインタビューで私たちの印象に残った言葉があります。「このお店を大きくしたいわけではなく、ひとつひとつ丁寧に編まれたかごの良さを多くのひとに知ってもらいたい。」この言葉に、てるこさんの人柄を感じました。ただ、純粋にかごを愛し、生まれ育った唐津からかごの魅力の発信を続けているてるこさん。そんな素敵なたるこさんをたんぼぼホームは応援しています。ご協力ありがとうございました。



”ときどき かごや” てるこさん

Instagram →



や暮らしが KARASTU-LIFE。そんな豊かなさを堪能する建築や暮らしが KARASTU-LIFE。たんぼぼホームでは、一般的な分譲地に加え、自然を眺望できるロケーションにこだわった土地や、リーズナブルで広い敷地など、建築会社ならではの不動産情報もご紹介しております。その他、ご実家の近くで土地を探している方や、ご実家の二世帯住宅へのリノベーションなど多様なニーズにもお応えしておりますので、お気軽にご相談下さい。

ホームページでは、新築、リノベーションの実例も掲載しております。ぜひ、ご覧下さい。

川辺の暮らし

リビングからすぐそばの松浦川を感じられる川辺の住まい。唐津に多く見られる細長い土地を活かしたプランは外遊びも存分に楽しめる。



RIVER CITY FOREST COAST

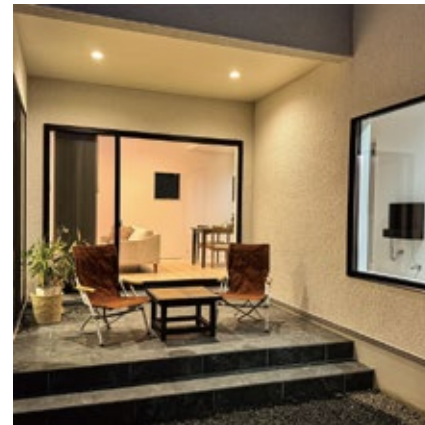
四季を眺める暮らし

徳須恵川を見下ろす山際に建つ住まい。青い空、爽やかな風、この場所ではしか観られない美しい眺望。四季の移り変わりを感ずる郊外型のライフスタイル。



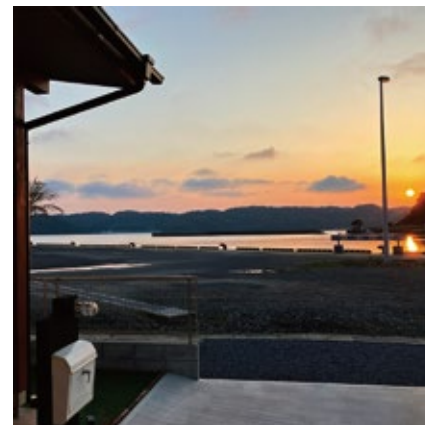
テラスを囲む 開放感溢れる平屋

唐津の人気エリアで住宅地の中にある住まい。利便性もよく隣家が近くても開放感とプライバシーを両立させた理想の暮らし。



海に寄り添ういえ

釣り場まで徒歩数秒。一日の終わりには橙色の夕日が沈んでいく景色を大パノラマで堪能。唐津の自然の恵みを目と舌で味わう贅沢な暮らし。



KARASTU -LIFE

